



吉部小だより 7月号

宇部市立吉部小学校 (令和7年6月26日発行)

〒757-0401 宇部市大字東吉部3425-1 ☎ 0836-68-0101

吉部小学校はコミュニティ・スクールとして、地域のみなさんと一緒に子どもの未来・吉部の未来をつくっていきます。

2025年度(令和7年度) 吉部小学校は、開校150周年を迎えました。

子どもたちの将来のために ~あいさつができる人になろう~

5月23日(金)に市P連定例総会がありました。私はその後の懇親会をととても楽しみにしていました。そのわけは、たくさんの保護者の方とお話することができるからです。学校は、子どもたちに自らの力で社会を生き抜く力を身につけさせる場所です。そのため、私たち教職員はさまざまな業界(社会)のことを知っておくことが大切だと考えています。保護者や地域の方との会話は、様々な業界(社会)のことを知る貴重な機会です。

懇親会では、たくさんの方といろいろなお話をすることができ、たいへん有意義な時間を過ごすことができました。お話をしてみると、皆さん、口をそろえて『仕事をする上で「あいさつができること」「コミュニケーション力」が大切』と話してくださいました。

あいさつの意義や役割について調べてみると、

- ①相手の存在を認める。
- ②相手の幸せを祈る。
- ③相手との良好な関係を築く。
- ④相手に感謝の気持ちを伝える。



登校時にあいさつをしている様子

とありました。あいさつをすることで、コミュニケーションのきっかけができ、それによって生まれたコミュニケーションが、よりよい人間関係をもたらし、協働的な仕事へとつながっていく。「あいさつ」と「コミュニケーション」にはこのような関係があるようです。人は、たくさんの人とかかわりながら仕事をしたり、社会生活を送ったりしています。だからこそ、「あいさつ」と「コミュニケーション」が大切ということを皆さんが感じ、話してくださったのでしょう。

私たち大人が、子供たちの将来のためにできることのひとつとして、しっかりとあいさつができる子どもを育てることであると思います。学校・家庭・地域が一緒になって、子どもたちにあいさつの習慣を身につけさせることで、子供たちの将来の幸せをつくらせていきたいと思います。

校長 河村 正則